

平成23年度 事業報告

1 会計監査

4月19日(火) 午後3時から、都庁第二本庁舎28階 第三会議室にて
常任監事及び監事2名による各種帳簿類等の監査を実施

2 理事会

5月13日(月) 午後3時から、都庁第二本庁舎31階 特別会議室23にて開催

3 総会・講演会

6月17日(月) BIZ新宿(新宿区産業会館)1階 多目的ホールにて
午後2時から総会、引き続き午後3時から講演会を開催

【講演会】 演題 「能力の向上に限界なし」ー本人のやる気と指導力ー

講師 元サッポロホールディングス取締役社長 岩間辰志氏

※ 総会の報告は会報第140号に、講演会の報告は会報第141号と会誌第49号に掲載

4 委員会

(1) 企画推進委員会 9月12日(月) 都庁第二本庁舎31階 特別会議室25

(2) 中学校技術・家庭科教育功労者選考委員会

9月22日(木) 都庁第二本庁舎28階 第三会議室

(3) 作文選考委員会 6月23日(木) 全体会 都庁第二本庁舎28階 第三会議室

10月25日(火) 分科会(高校・専修の部)

都庁第二本庁舎28階 第三会議室

10月27日(木) 分科会(中学校の部)

都庁第二本庁舎29階 第二会議室

5 振興奨励事業

(1) **教育功労者表彰**：中学校技術・家庭科教育功労者(8名)及び御下賜金記念産業教育功労者(17名)の表彰式を、11月21日(月)午後3時から都庁第二本庁舎31階・特別会議室25において挙行了。本会より表彰状の授与と記念品贈呈を行い、記念撮影をした。

(2) **研究団体助成**：産業教育関係の教育団体に対する奨励助成として、農業、工業、家庭、定時制・通信制、中学校技術・家庭科の各研究会に対し、研究資料作成など事業活動費の一部を助成した。

(3) **作文コンクール**：中学生、高校生、高専生、専修学校生、短大生に対する作文募集を行い、応募総数は270点であった。その中から最優秀賞2名(中学校1名、高校1名)、優秀賞8名(中学校3名、高校3名、専修学校2名)、佳作31名(中学校18名、高校12名、専修学校1名)計41名の入選者を選定した。

12月19日(月)に都庁第二本庁舎1階・二庁ホールにおいて「作文コンクール表彰式」を行い、入選者に賞状と賞品を授与した。また、入選をのがした応募者全員に記念品を贈った。

(4) **優良卒業生選奨**：優良卒業生に対し、各学校の校長を通じ、本会会長及び（財）産業教育振興中央会会長からの表彰状の交付及び授与を行った。

○ 東京都産業教育振興会会長表彰

中学校	790名	高等学校	220名		
専修学校	32名	高専・短大	16名	計	1,058名

○（財）産業教育振興中央会会長表彰

高等学校及び高等専門学校	計	117名
--------------	---	------

(5) **後援事業**：産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体等に対して、本会の後援名義の使用を承認している。本年度は8団体、9事業に対して後援を行った。

6 産学交流事業

産学懇談会を11月11日（金）午後1時から、都立忍岡高等学校を会場として開催した。授業、施設見学の後、家庭学科の教育内容や産学連携等について話し合うなど、有意義な懇談会となった。参加者は、会場校校長・教員のほか、産業界の代表、公立学校・私立学校・専修学校の管理職等、教育庁職員など計21名であった。また、懇談会終了後は、自由参加（14名）による教育懇親会を開催した。

7 情報連絡事業

(1) 本年度は、会報「東京の産業と教育」第140号を7月13日に、第141号を12月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。

(2) 会誌「東京の産業教育」第49号を3月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。

(3) 作文コンクール入選作品集「明日に生きる」第22号（入選作品41編を掲載）を3月1日に発行し、入選者、全会員及び関係諸機関に配布した。

(4) 全国産業教育振興連絡会議・全国産業教育振興会連絡協議会役員総会が、5月27日（金）に東京で開催された。本会より会長、副会長、事務局長及び会員数名が出席した。

(5) 文部科学省・鹿児島県教委・（財）産業教育振興中央会ほか主催の、第53回全国産業教育振興大会・第21回全国産業教育フェア鹿児島大会が、12月16日（金）・17日（土）に、かごしま県民交流センター他4会場で開催され、本会から会長、副会長、事務局長、事務局員等が参加した。

(6) 本会のホームページを月一回更新した。

(7)（財）産業教育振興中央会の実施する「産業教育改善に関する特別教育助成」、同会主催の「産業実地研修会」、「海外産業教育事情視察」等の事業について、本会からの応募者・参加希望者はなかった。

8 会員の増加運動の推進

学校会員1校（都立高校1校）及び個人会員2名が新規に加入した。